

令和6年度「子ども大学にしているま」第2回講義を開催しました。【城西大学 坂戸キャンパス】

2024年8月1日（木）に令和6年度「子ども大学にしているま」の第2回講義を城西大学坂戸キャンパスで開催し、坂戸市、毛呂山町の小学4～6年生25名が参加しました。

第2回講義は、理学部化学科教授の阪田知巳先生による「超低温の世界～ -196°Cのバナナは釘が打てる～」がテーマの実験講義でした。

液体窒素に入れた物品が、どのように変化するのか実験観察しました。液体窒素に浸したバラの花、ゴムボール、膨らませた風船、バナナは思いもよらない変化をし、学生の皆さんから歓声が上がりました。火のついた花火の実験も熱心に観察していました。



次回の講義は8月17日(水)明海大学の講義です。

*「子ども大学にしているま」は、城西大学と明海大学歯学部及び坂戸市、毛呂山町の教育委員会が連携し、坂戸市、毛呂山町の小学生4～6年生を対象に平成24年度から開催している講座です。